

君諸友學野志習

前十一月一日午後一時、私達は學園に
宣志野友會に於いて無期休校又トに
以突入しませす。

九月一日午前一時、私達は學園に
戻つてきた。自由を生きる爲に前
中宣志野十季季員會三十三名、理工
學友十名により入りゲードの構築
が始まつた。この入りゲードが外面
納存もあつてでなく内面的なも
のとしての級別を果たしいつしか
内面と外面をこなわね思想と行為
を統合するやうなものとなるやう
願ひながら作業に就事した。五千人
の宣志野學友の十かゝる生れ育つた
習志野十季季員會は六十日の夏休
井と理工學部のバリケードで過し
つ同の十季を祖としてきた。學園の
右生の上には教室の片隅に静かなあ
る。十級生十名、討論の中にも十季
季員會があり、新入十季季員が全
体的に習志野十季季員會は常に諸君
の十にあり、諸君と共に進むのだ。日
大十季と共に進むのは、學友一人く
とあり、學友の中の十季季員會の
この文、私達はそれのよる観点から
九月一日からの七期休校又トを前期
八期休校又ト十季を全ての學友
間に提す十季、九月十日十季は
九月十日に十季、九月十日に
は十季、九月十日に十季、九月十日に
越つたの弾圧であり、一部右翼學生

